

*2024 年度 認定医試験・認定士試験 要領

一般社団法人 日本性感染症学会
認定制度委員会

1. 申請書類受付期間

2025 年 6 月 1 日(日)～6 月 28 日(土) **消印有効**

2. 申請書類送付先

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター
一般社団法人 日本性感染症学会 認定制度委員会

3. 申請書類

申請書類は以下 URL 先の学会ホームページ内にアップされているフォーマットをダウンロードの上、作成すること。

- ・認定医用 新規申請書類一覧 < <https://jssti.jp/nintei.html#nintei-4-1> >
- ・認定士用 新規申請書類一覧 < <https://jssti.jp/nintei.html#nintei-4-2> >

『受験条件を満たしていない』、『提出書類の不備および不足』の場合、受験は一切認めないため、申請の書類を作成する前に必ず『認定制度規則』、『認定制度施行細則』を一読し、内容を十分に理解した上で、提出の書類に不備が無いよう作成すること。

4. 認定制度規則、認定制度施行細則

認定制度規則、認定制度施行細則 < <https://jssti.jp/nintei.html#nintei-3> >

5. 受験資格

認定医

認定制度規則 < <https://jssti.jp/nintei.html#nintei-3> > の第 8 条の条件を全て満たすこと。

※ 会員番号 4308 以下の方は 2022 年 10 月 1 日までに入会しているため、満 3 年以上の会員歴は満たします。

認定士

認定制度規則 < <https://jssti.jp/nintei.html#nintei-3> > の第 9 条の条件を全て満たすこと。

※ 会員番号 4446 以下の方は 2023 年 10 月 1 日までに入会しているため、満 2 年以上の会員歴は満たします。

6. 受験申請料 (認定制度施行細則 第 4 条 抜粋)

本会の各試験を受験する者は、次に定める受験申請料を事前に納めなければならない。

- (1) 認定医の場合：10,000 円
- (2) 認定士の場合：5,000 円

7. 登録料 (認定制度施行細則 第 5 条 抜粋)

本会の各試験に合格した者は、次に定める登録料を試験合格後に納めなければならない。

- (1) 認定医の場合：10,000 円
- (2) 認定士の場合：5,000 円

「6. 受験申請料」および「7. 登録料」の納入先は次の金融機関口座とする。

金融機関：みずほ銀行

支 店：本郷支店

口座種別：普通

口座番号：2939276

口座名義：一般社団法人 日本性感染症学会[シャ)ニホンセイカンセンショウガクカイ]

※「7. 登録料」は受験申込時点における納入は一切受け付けていないため、必ず認定医試験・認定士試験に合格した後に納入すること。

8. 試験日時

2025年8月24日(日)13:30～14:30

9. 試験前講義日時

2025年8月24日(日)10:30～12:30

認定士試験の受験者は受講必須。

認定医試験の受験者は聴講可能。

※ 認定士試験のための試験前講義に関しては、認定医受験者の方の聴講も可能です。ただし、対象とする認定士試験の受験申請者が1名もない場合は、試験前講義は開催されません。試験前講義の開催有無は学会事務局へお問い合わせください。

※ 講義の「音声の録音」、「スライドの撮影」は禁止です。スマートフォンやタブレット端末を講義中に操作することは疑わしき行為により禁止です。ただし、ノートなどの用紙に手書きでメモを取ることは可能です。

10. 試験会場・試験前講義会場

会場：AP 品川（JR 品川駅「港南口」より約徒歩6分）

< <https://www.tc-forum.co.jp/ap-shinagawa/access/> >

11. 試験概要

認定医

出題基準

医師国家試験を合格した医師として性感染症に関する一般常識の範囲とみられる事項

参考資料

- ・性感染症 診療・治療 ガイドライン < https://jssti.jp/guideline_c.html >
- ・「梅毒診療の基本知識」ページ < https://jssti.jp/news_syphilis-medical_guide.html >
- ・抗 HIV 治療ガイドライン 2025 < <https://hiv-guidelines.jp/index.htm> >
- ・感染症疫学センター 感染症発生動向調査 週報 < <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html> >

難易度

性感染症の診断・治療などに従事している医師であれば回答できる水準の問題。

出題形式・出題数

選択式 40 問

認定士

出題基準

感染症予防教育に必要な知識

参考資料

- ・性感染症 診療・治療 ガイドライン < https://jssti.jp/guideline_c.html >
- ・「梅毒診療の基本知識」ページ < https://jssti.jp/news_syphilis-medical_guide.html >
- ・抗 HIV 治療ガイドライン 2025 < <https://hiv-guidelines.jp/index.htm> >
- ・感染症疫学センター 感染症発生動向調査 週報 < <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html> >
- ・あなたのためになる性感染症予防 < <https://jssti.jp/prevention/index.html> >
- ・大人がこどもに答える Q & A < <https://jssti.jp/prevention/qanda.html> >

難易度

ヘルスケアプロフェッショナルに関する国家試験を合格し、性感染症の相談・検査、予防・啓発などに従事していれば回答できる水準の問題。

出題形式・出題数

選択式 25 問

(認定士試験の受験者は試験前の講義の受講が必須)